

# MCCIR

vol. **22** 株式会社メガチップス  
2015年3月期上半期のご報告  
2014年4月1日～2014年9月30日

2015年3月期上半期のご報告  
2014年4月1日～2014年9月30日

## Mega Chips

株式会社メガチップス

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目1番1号 新大阪阪急ビル  
TEL.06-6399-2884(代) FAX.06-6399-2886

<http://www.megachips.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



この報告書は植物油インキを  
使用して印刷しています。



### P2 社長に聞く成長戦略

戦略的な投資を実行し  
グローバル市場の開拓を  
積極化しています。

### P7 暮らしの中のメガチップス

メガチップスは独自の  
技術と製品で暮らしのさまざまな  
シーンを支えています。

郵便はがき

261-8790

料金受取人私郵便

美浜郵便局承認

5214

千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンB棟5F

株式会社メガチップス  
広報課 ハガキ集計係

差出有効期間  
平成27年3月  
31日まで  
(切手不要)



#### 株主様アンケート

お手数ですが、ハガキにご回答の上、ポストへご投函くださいますようお願いいたします。

株主様のプロフィールをご記入ください。

- 性別: 男性 女性
- 年齢: 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代～
- 職業: 会社員 自営業 公務員 主婦 その他( )
- 当社株式保有数:
- 単元未満(100株未満) 100-199株 200-299株  
300-399株 400-499株 500-999株 1,000株以上
- 当社株式保有期間:
- 1年未満 1年以上3年未満 3年以上5年未満  
5年以上10年未満 10年以上
- 居住地:
- 北海道 東北 関東 中部 近畿 中国 四国  
九州・沖縄

※ご記入いただいた情報は、アンケート集計以外の目的には使用いたしません。  
※2015年2月28日までに投函ください。



ハガキをご投函の際は、点線にそって切り離してください。

売上高 **304** 億円 前年同期比 2.7%減

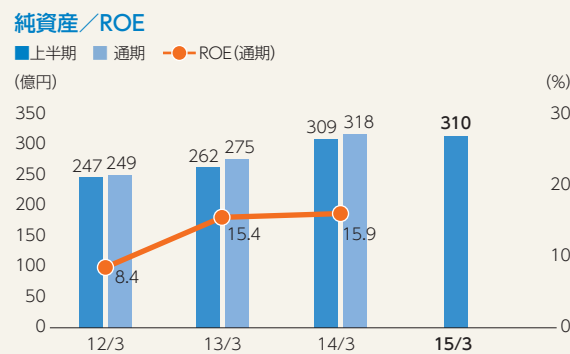
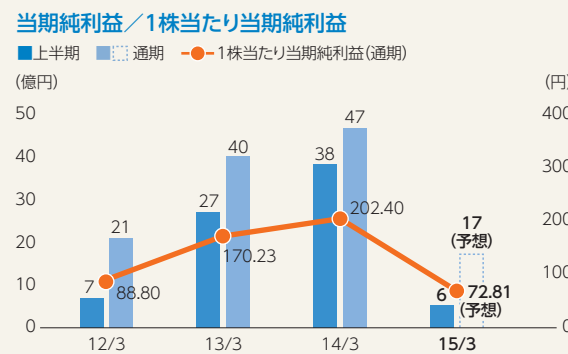
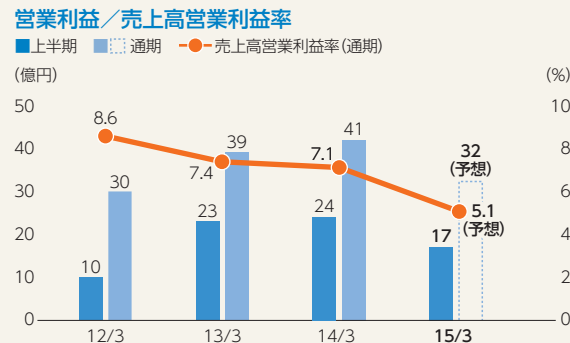
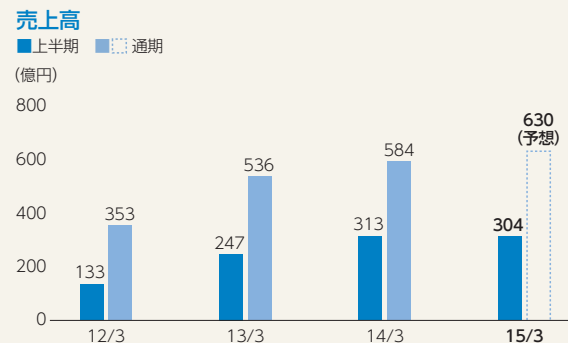
**POINT 1** 事務機器向けLSIと通信向けLSIが堅調に推移した一方、ゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリー)の需要が一部下期へずれ込みました。

営業利益 **17** 億円 前年同期比 28.1%減

**POINT 2** 研究開発費および海外拠点の強化・整備に伴う費用など、海外の顧客基盤を築くための投資を積極的に行いました。

四半期純利益 **6** 億円 前年同期比 82.3%減

**POINT 3** 前年同期の四半期純利益は、合併により繰延税金資産の計上に伴う税額調整(利益) 23億7千4百万円が含まれています。



Contents

- 1 2015年3月期 上半期の決算ハイライト
- 2 社長に聞く成長戦略
- 6 教えて!メガチップス
- 7 特集 暮らしの中のメガチップス
- 9 株主様ラウンジ
- 10 会社情報/株主メモ

**見直しに関する注意事項**  
当報告書の記載内容のうち、歴史的事実ではないものは将来に関する見直しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見直しとは異なる場合がございます。

President's Message

社長に聞く成長戦略



戦略的な投資を実行し  
グローバル市場の開拓を  
積極化しています。

代表取締役社長 高田 明

メガチップスは、2015年3月期中期経営方針として「ASSP事業とASIC事業の両輪による成長を図る事業構造改革を遂行する」ことを掲げました。そのスタートから半年を振り返り、社長の高田から上半期の業績をご報告するとともに中期経営方針を策定した背景やねらい、今後の戦略についてお伝えします。

Q 2015年3月期上半期の業績と通期の見直しは?

A 上半期利益は期初予想を上回りました。通期の業績は、将来を見据えた積極投資を行うことにより、期初予想を据え置いています。

2015年3月期上半期は、事務機器向けLSIおよび通信向けLSIは堅調であった一方、ゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリー)の需要が一部下期へずれ込んだことなどにより、売上高は304億9千2百万円(期初予想比3.2%減、前年同期比2.7%減)となりました。営業利益は、利益率の高い製品の売上増と研究開発費の削減、為替レートが予想以上の円安で推移したことによって、海外子会社との連結調整時に為替差による利益が発生し、期初予想を上回りました。なお、その為替差による利益相殺分は、営業外の為替差損で調整されています。

これらの結果、営業利益は17億8千6百万円(同予想

比78.7%増、前年同期比28.1%減)となりました。経常利益は14億6百万円(同予想比56.2%増、前年同期比46.3%減)、四半期純利益は6億7千4百万円(同予想比68.6%増、前年同期比82.3%減)でした。

2015年3月期通期の連結業績予想は、今回の業績修正の主な要因が為替レートの変動となっており、為替レートの推移やその影響度合いの予測も難しいため、想定為替レートも含め、前回発表予想を据え置いています。引き続き、中期経営方針のもと、ASSP(特定用途向けLSI)事業拡大に向けた研究開発投資、新規マーケット・顧客開拓のための投資を積極化していきます。

※前年同期の四半期純利益は、合併による繰延税金資産の計上に伴う税額調整(23億7千4百万円の利益)が含まれています。

2015年3月期上半期実績と通期予想 (単位:百万円)

	2015年3月期 上半期実績	2015年3月期 予想	2014年3月期 実績
売上高	30,492	63,000	58,469
営業利益	1,786	3,200	4,173
経常利益	1,406	3,100	4,277
当期純利益	674	1,700	4,725



事業構造の転換を含む  
新たな成長戦略の背景・ねらいは？

あらゆる機器がネットワークにつながる社会に向け、半導体需要は世界で拡大しており、こうした動きを当社の成長の機会とするためです。

当社は、ASIC(特定顧客向けLSI)事業における安定した事業基盤の強みの上に、成長機器市場向けのASSP(特定用途向けLSI)事業による成長を図ることを中期の事業戦略として掲げています。

これまで当社は、日本国内の優良顧客のニーズにきめ細かく応えるASIC事業を事業の基盤としてきました。これからは中長期的にさらなる成長を果すため、成長機器市場で、有力なグローバル顧客を対象とした

ビジネスを積極的に推進します。競争力を持つASSP製品をいち早く投入し、確固たる地位の確立を目指します。

そこで当社がターゲットとして定めたのが、モバイル、ウェアラブル機器を含むIoT分野です。今後はパソコンや携帯端末だけでなく、ウェアラブル機器や車載器、医療機器、産業機器など、あらゆるものがネットワークにつながる時代になります。そこでは、当社の強みであるローパワー設計技術、画像・信号処理や通信の用途が広がり、グローバルな需要が高まっていきます。そのため、これまで以上にマーケティング・開発・応用技術／サポート・オペレーションのグローバル体制整備を進める必要があります。

このような取り組みを通して、グローバルな優良顧客への認知度を高めるとともにお客様との接点を増やしていく考えです。

新たな成長戦略の進捗と  
今後の展望は？

ASSPを中心とする新製品開発やグローバル体制の充実に注力し、今後3年で新事業による成長を実現する考えです。

これまで、ASSP事業の本格スタートに向けて、欧米・アジアでのM&Aや、モバイル／IoT・車載・ヘルスケア分野での新製品開発に積極的に投資するとともに、さまざまなグローバル化に取り組んできました。

まず、グローバルな人材・拠点の強化に向けて、2年前に川崎マイクロエレクトロニクス(以下、川崎マイクロ)を買収し、国際化への第一歩を踏み出しました。川崎マイクロは海外顧客との取引に関する経験値が高

く、海外拠点(アメリカ・インド・台湾・中国)を有していたことから、人材と拠点を一挙に拡大することができました。

2014年2月には、STマイクロエレクトロニクス社からDisplayPort事業を買収。このDisplayPort(以下、DP)は、パソコン・スマートフォンなどの映像ソースを画面につなぐための高速シリアル通信の規格です。買収の大きな目的の1つは、持つことが難しい「標準規格を主導する力」を得ることにあります。この規格を提唱、討議して制定する委員会の議長が当社の社員となったことで、DP標準規格を当社主導で進められる状況となりました。また、同時にDPの顧客を獲得し、海外の大手IT企業との取引をスタートすることができました。

次に、4月に米国Vidatronic社に出資し、電源制御用ICである高性能LDOLレギュレータの設計技術を手に入れることができました。加えて同4月に、台湾Modiotek

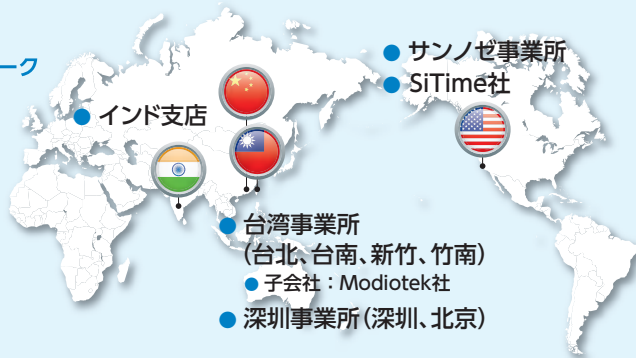
Market | メガチップスを取り巻く市場環境

1 半導体の用途の多様化・世界的な需要拡大

- スマートフォンの普及
- ウェアラブル端末の誕生
- 自動車のエレクトロニクス化の進展
- 産業機器・社会インフラのネットワーク化

→ 活躍できる領域の拡大

メガチップスの  
グローバルネットワーク



2 世界的なものづくりの水平分業の進展

- 製品開発の短期化・協業の一般化
- ものづくりの中心が中国・アジアへ(製造に加え、開発の移管が進展)
- 半導体業界の分業・協業の加速

→ グローバルな地位の確立が重要

用語解説  
KEY WORD

**IoT** ▶ [Internet of Things]の略。パソコンなど情報・通信機器だけでなく、日用品、家電、建物、クルマなど、世の中のさまざまな“モノ”をネットワークにつなぎ、相互に通信・制御する仕組みや技術のこと。

**ウェアラブル機器** ▶ ウェアラブルの意味は「身につける」。つまり腕や頭などに装着し、各種情報を記録・送信する端末のことです。腕時計型やリストバンド型、メガネ型などがすでに登場しています。

Action | これまでの進捗

積極的なM&Aと研究開発投資でグローバル展開への基盤を拡充

**川崎マイクロエレクトロニクス株式会社と経営統合**  
アメリカ、中国、台湾、インドの海外拠点を獲得。積極的な体制整備で人材の拡充、国際化経験の蓄積による海外ビジネスの基盤確立

**米国Vidatronic社への出資**  
電源IC分野の技術獲得  
**台湾Modiotek社の株式取得(台湾現地法人の子会社化)**  
中国・台湾顧客への技術サポート、マーケティング、開発体制の強化



**DisplayPort** ▶ パソコン、スマートフォンや音響・映像機器などをディスプレイに接続する規格の1つ。映像信号のインターフェイスに関する米国の標準化団体VESAによって策定されたものです。次世代のインターフェイス規格としても注目されています。

**LDOLレギュレータ** ▶ 電源制御ICの一種。LDOLはLow Drop Outの略であり、入出力電圧差が小さいレギュレータを意味します。入力電圧(電池電圧など)の低下時でも安定に動作できることから、スマートフォン、デジタルカメラなどの電子機器をはじめ幅広い分野で一般的に使われています。



## 社長に聞く成長戦略

社も獲得し、中国・台湾のアジアマーケットにおけるマーケティング、顧客への技術サポート、リファレンスデザインを作るための体制を構築しました。

また、10月に当社ASSPの新製品である「センサーHub」<sup>②</sup>「ローパワーのSubGHz帯無線」の開発が完了し、「センサーHub」においては、すでに中国の大手スマートフォン、ウェアラブル機器メーカーとの商談が始まっています。

そして、11月にはIoT分野におけるASSP製品の充実を図るため、米国SiTime社を買収し完全子会社化しました。SiTime社の製品は、既存の水晶発振器を置き換えるMEMSタイミングデバイスです。すでに大手カメラメーカーのデジタルカメラやタブレット、ウェアラブル機器、サーバー通信ネットワークのインフラ装置などに採用されており、同社はMEMSタイミング市場で85%以上のシェアを持つトップメーカーです。

タイミングデバイスは、通信機器や民生用機器、産業用機器に必ず複数個使われており、水晶を用いたもの

が主流となっていますが、SiTime社のMEMSタイミング製品は、水晶を凌駕する精度、安定性、サイズ、消費電力、耐衝撃性、コストを備えており、今後モバイル、ウェアラブル、IoT分野では必要不可欠なデバイスとなるものと考えています。

こうした一連の取り組みによって、当社の目指す成長機器市場で、有力なグローバル顧客を対象としたビジネスを獲得できる目処が立ちました。今後はこの成長戦略に沿って着実に新事業を育て、収益基盤を拡大していく所存です。

1990年に創業した当社は、2015年4月で創立25周年を迎えます。世界に認められるグローバル企業としてさらなる飛躍を果たすには、今が改革の時だと確信しております。新しいメガチップスとして進化した姿をご覧いただけるよう、引き続き邁進してまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## Strategy 新たな成長戦略

### IoT分野で有力グローバル企業の顧客獲得を推進



## 用語解説 KEY WORD

**センサーHub** ▶ スマートフォンやウェアラブル機器には加速度センサー、ジャイロセンサーなど複数のセンサーが搭載されています。これらのセンサーからの信号を常時受信し続け、統合してデータ処理を行うLSIがセンサーHubです。複雑な処理を超低消費電力で行うことが要求されます。

**MEMS** ▶ Micro-Electro-Mechanical Systemsの略で、半導体製造の微細加工技術を用いて製作された微小な電気機械システムのこと。当社が取得したタイミングデバイスのほか、センサー、フィルター、ディスプレイなどに応用されています。

**SubGHz帯無線** ▶ 今後の普及が進むIoT分野に対して、新たに920MHz (SubGHz) 帯の電波が免許不要で使用できることになりました。当社はこのSubGHz帯の無線通信LSIを開発。センサーデータや機器を動かすコマンドの送受信など、IoT通信にご利用いただけます。

**タイミングデバイス** ▶ 圧電現象を利用して一定の周波数を生み出すデバイスで、電子機器に正しい時間と速度で情報を送ります。

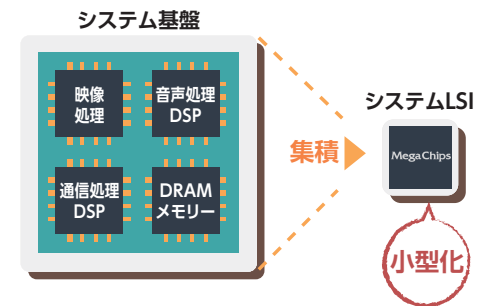
# 教えて！メガチップス

メガチップスに関する、株主の皆様の疑問にお答えします。

## Q システムLSIって何？

多数の機能を1つのチップに集めた電子機器の“頭脳”です。

LSIとは、ゲーム機やデジタルカメラ、液晶テレビなど電子機器の内部で映像処理、音声処理、通信処理、メモリーといった機能を果たす「半導体集積回路 (IC)」の一種です。なかでもメガチップスが得意としているのが、多数の機能を1つのチップに集めた「システムLSI」。いわば電子機器の“頭脳”であり、機器の小型化や高性能化に貢献しています。



## Q メガチップスの強みは？

画像・音声・通信分野で磨き続けた独自の技術です。

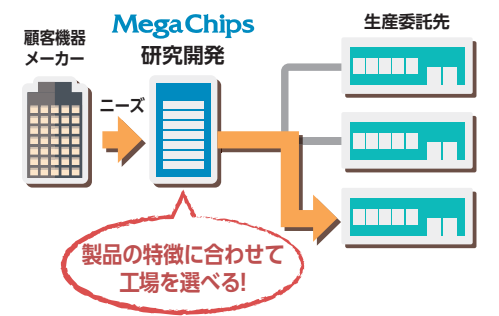
メガチップスは、デジタル機器の進化に不可欠な「画像」「音声」「通信」分野で独創性に優れたさまざまな技術を実現しています。また、そうして生み出された研究開発のアイデア・ノウハウが競争力の源ですので、開発技術の特許として申請・取得しています。



## Q ファブレスって何？メリットは？

自社で工場を持たないから、どんな製品でも作れます。

ファブレスとは、その名の通り「工場 (Fab) がない (Less)」こと。メガチップスは自社工場を持たず、製造は国内外の専門会社に委託しており、製品の特徴や性能に合わせて最適な設備や生産技術を選んでいきます。巨額な設備投資が不要なものも大きなメリットです。



## もっと詳しく知りたい方へ

当社ホームページ内「よくわかる！メガチップス」で、事業・戦略などを詳しくご紹介しています。スマートフォンにも対応していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.megachips.co.jp/irinfo/personal/review/>



パソコン版



スマートフォン版

# 暮らしの中のメガチップス

メガチップスは独自の技術と製品で暮らしのさまざまなシーンを支えています。

## リビングで

*in Living Room*

世界シェア No.1

### 液晶パネル向けLSI

新興国で需要が広がる液晶テレビなどのパネル向けLSIを提供

メガチップスは、液晶テレビをはじめ大型モニター・ノートPC・タブレットなどの液晶ディスプレイに内蔵するデータ伝送用LSIに強みを持っており、特に液晶テレビ向けでは世界市場で高いシェアを獲得しています。需要が増加している新興国に向けては、高機能かつ安価なLSIを提供しています。



グローバル展開する日系企業で採用

### ゲーム機向けLSI

映像やメモリーなどの各種LSIを通じてゲームをもっと楽しく

家族や友人と楽しい時間を過ごすためのツールとして、生活シーンを豊かにしてくれるゲーム機。メガチップスは、据置型テレビゲーム機向け映像圧縮伸張処理LSIや、大容量・低価格・低消費電力の携帯型ゲーム機向けゲームソフトウェア格納用LSIなどを通じて、ゲームの美しい映像や滑らかな動きを支えています。

## 書斎で

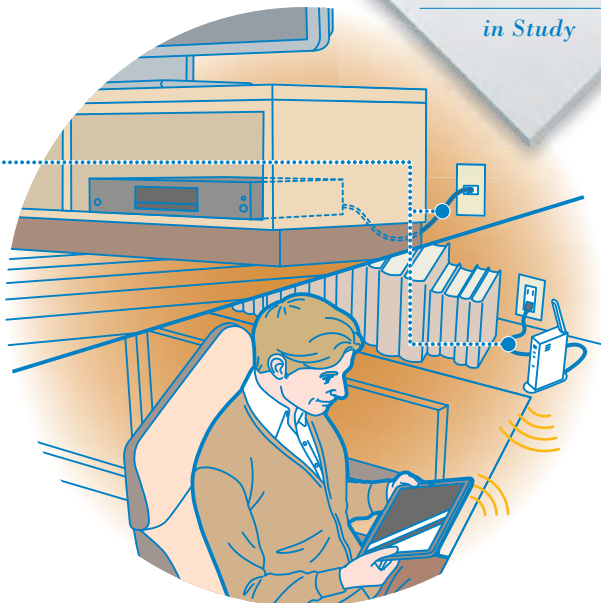
*in Study*

世界市場で高いシェアを獲得

### ホームネットワーク向けLSI

生活をより便利にするホームネットワークに欠かせないLSIを開発

ホームネットワークとは、パソコンやテレビ、ゲーム機、レコーダーなど、家庭内のデジタル機器をネットワークで接続し、映像・音楽を共有したり、家電を操作したりできるようにすること。メガチップスは家庭内無線通信技術のリーディング企業として、安定的かつ大容量のデータ通信を可能にするLSIを提供しています。



## 街の中で

*in Town*

世界市場で高いシェアを獲得

### 光通信向けLSI

インターネットの利用拡大で増大する大容量データ伝送を裏で支える

スマートフォンの普及などに伴って世界中のデータ通信量は増大し続けています。そのため、超高速で通信できる光ファイバによる通信ネットワークやシステムの研究開発が進められています。こうしたなか、メガチップスは、PONと呼ばれる光通信網向けに超高速データ伝送を実現するLSIを開発し、世界市場におけるリーディング・ポジションを確立しています。

グローバル展開する国内外企業で採用

### デジタルカメラ等向けLSI

誰でもキレイな写真が撮れる機能を支えるLSIを開発

最近は老若男女を問わず、人々が街中でデジタルカメラを構える姿を当たり前のように見かけるようになりました。メガチップスは、これらデジタルカメラやスマートフォン向けの画像処理等の機能を支えるLSI・IPを開発しており、進化に貢献しています。



グローバル展開する日系企業で採用

### 事務機器向けLSI

ビジネスの現場で活躍する複合機のデータ伝送用LSIを提供

コピー・プリンタ・FAX機能を1台でまかなうオフィス向け複合機は、ビジネス現場に欠かせない重要なデジタル機器です。メガチップスは、複合機をはじめとする事務機器に向けて、データ伝送を司る大規模なLSIを開発・提供しています。

国内リーディング企業で採用

### セキュリティシステム機器

高画質・高精細な画像伝送をリアルタイムで実現し安心・安全・快適を提供

メガチップスは、デジタルビデオレコーダー、映像伝送サーバー、ネットワークカメラなど、独自の画像・音声・通信技術を活かしたセキュリティシステム製品を受託開発しています。工場・発電所・ビル・マンション・店舗・エレベーターなどのセキュリティ・モニタリングをはじめとするお客様のサービス事業を支援しています。



## オフィスで

*in Office*

### 株主様アンケートのご報告

「MCCIR vol.21」誌上のアンケートに対し、2,733名の株主様からご回答いただきました。誠にありがとうございます。お寄せいただいた貴重なご意見は、今後の経営およびIR活動に活かしてまいります。本誌においても、「具体的な製品を紹介してほしい」「会社の特徴や強みを知りたい」といったご要望にこたえて特集や解説コーナーを設けたほか、掲載した内容の詳しい情報(ホームページ)をご案内するなど、改善を図りました。

#### 株主様の声

「社長が語る業績と戦略」がわかりやすかった。」  
 「財務ハイライトは過去5年間で記載されていて良かった。」  
 「技術者など社員の声も掲載してほしい。」  
 「事業内容をもう少しわかりやすく解説してほしい。」  
 「技術として特にアピールしたい箇所を教えてください。」  
 「図やグラフ、用語解説などで理解しやすく好感が持った。」

### 今後の活動予定(IRカレンダー)

2015年			
<b>1月30日</b> 第3四半期決算発表  ホームページ掲載情報 ●最新決算報告 ●決算短信 ●決算説明会資料 ●第3四半期報告書※ ※2月12日予定	<b>5月上旬</b> 通期決算発表  ホームページ掲載情報 ●最新決算報告 ●決算短信 ●決算説明会資料	<b>6月上旬</b> 招集通知送付/ 配当金支払・優待品送付開始  ホームページ掲載情報 ●株主総会情報 ●招集通知 ●招集通知に際してのインターネット 開示情報	<b>6月下旬</b> 定時株主総会開催  ホームページ掲載情報 ●決議通知 ●有価証券報告書 ●期末MCCIR

最新の決算情報は「IR資料室」の「最新決算報告」ページでPDF資料を含めご覧いただけます。

メガチップス 最新決算  検索

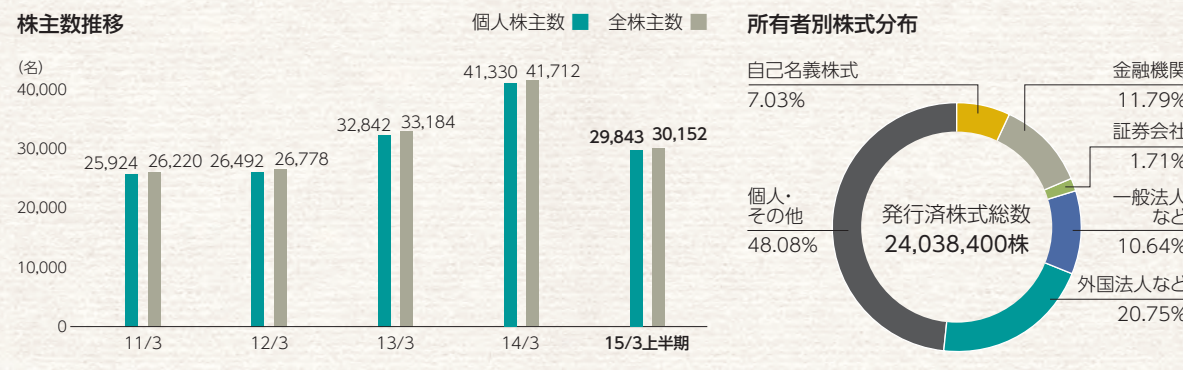
<http://www.megachips.co.jp/irinfo/resource/account.html>

株主総会に関する情報は「株式情報」の「株主総会」ページですべてご覧いただけます。

メガチップス 株主総会  検索

<http://www.megachips.co.jp/irinfo/stockinfo/meeting.html>

### 当社の株主構成



### 会社情報 (2014年12月1日現在)

会社商号	株式会社メガチップス	所在地	本社	〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目1番1号 新大阪阪急ビル
英文商号	MegaChips Corporation			TEL. 06-6399-2884(代表)
設立	1990年4月4日		東京事業所	〒102-0082 東京都千代田区一番町17番地6 一番町MSビル
上場	東証1部(証券コード6875)		幕張事業所	〒261-8501 千葉県美浜区中瀬1丁目3番地
資本金	4,840百万円		海外拠点	MegaChips Technology America Corporation SiTime Corporation MegaChips Taiwan Corporation Modiotek Co., Ltd. MegaChips Corporation, China (Shenzhen Office) India Branch
従業員数	843名(2014年9月30日現在 連結)			
事業内容	システムLSI、自社システムLSIを使った電子部品およびシステム製品の設計・開発・製造(外部委託)・販売			

### 株主メモ

決算日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日
配当基準日	毎年3月31日 この他、取締役会の決議により、予め公告して基準日を定めることができます。
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 お問合せ先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話：0120-094-777(通話料無料) 受付時間：土・日・祝祭日等を除く平日9:00~17:00
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="http://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/6/8/6875/index.html">http://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/6/8/6875/index.html</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。)

- (ご注意)
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
  - 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎします。
  - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

### IR活動の充実に向け株主様アンケートにご協力ください

(2015年2月28日)まで受付

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

アンケート

Q1 株主通信「MCCIR」vol.22の内容で、興味を持たれた記事・コーナーをお選びください。(複数回答可)

P1 2015年3月期 上半期の決算ハイライト  
 P2-5 社長に聞く成長戦略  
 P6 教えて！メガチップス  
 P7-8 特集 暮らしの中のメガチップス  
 株主様ラウンジ

Q2 今後、詳しく掲載を行って欲しい情報は何か。(複数回答可)

経営者メッセージ  MCCIR (株主通信)  
 個人投資家説明会  IRフェアへの出席  株主総会  
 IR雑誌や新聞への掲載・広告出稿  
 CSR情報  その他 ( )

Q3 今後強化して欲しいIR活動・ツールは何か。(複数回答可)

当社ウェブサイト  MCCIR (株主通信)  
 個人投資家説明会  IRフェアへの出席  株主総会  
 IR雑誌や新聞への掲載・広告出稿  
 その他 ( )

Q4 当社ホームページをご覧になったことはありますか?  
 ある  ない

Q5 株主通信「MCCIR」のご感想またはIR活動への要望をお聞かせください。